

FUKU

DEN

KAI

福岡大学電気工学科同窓会機関紙

福電会だより

Vol. 7

発行所
福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学内
福電会

郵便番号 814-0180
電話(092)871-6631 内線(6370)
FAX(092)865-6031

印刷所
福岡市博多区博多駅前2丁目
11-26(井門ビル7F)
日本アート印刷株式会社

編集：広報委員会



平成十七年度 福電会新年挨拶

新年明けましておめでとうございませう。

ご家族お揃いで、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年の干支は乙酉(きのととり)です。乙は灌木、柔らかい草木を意味し、また、酉は万物が成熟しきっている状態を意味しているそうです。

日本経済は昨年景気拡大基調にあり、神武景気以来の拡大三十六ヶ月目に入っています。この景気拡大の継続要因は、第一にデジタル家電を中心とした製造業の復権、第二に中国、米国向け等輸出の好調、第三に構造改革の成果(大企業・製造業が牽引役になりつつ、回復が全体に広がっていること)と言われております。また、昨年七月政府公表の経済財政白書によれば二〇〇五年度も実質二%強、名目一%台半ばの成長が続くと想定しており、本年は、干支が意味するように更に景気が成熟し、持続的な成長に結びついていくことを大いに期待したいものです。

一方、大学の将来像についても転換期を迎えております。平成十六年四月一日開始した国立大学の法人化は、私立大学にとっても厳しい変革が求められる事になり、大学の経営戦略が問われ、生き残りをかけた大学間競争が見込まれます。

我が母校におきましては、これら大学を取り巻く経営環境を先取察知し、企業との共同研究や研究成果の技術移転などの産学連携等の取り組みを早期に行い、福大としての特色ある戦略作りに頑張っ欲しいと考えます。

産学連携は優れた独自技術をもつ地場企業との関係を深め、新規分野での開拓と多様な資金調達ルートを確保するうえで重要な戦略であり、また、大学で生まれた特許など知的財産の戦略的管理を目指すことも大変重要であると考えられます。我が母校の強固な改革意欲を期待し、更なる発展を願います。

他方、電気科OB会として、この度、関東福電会が平成十六年七月二十四日発足いたしました。更に、関西におきましても設立準備中です。この関東福電会とは今後とも懇意に連携をし、共に会の充実、拡大を図って行きたいと考えております。

最後に福電会の皆様のご健康とご家族ともども実り多い一年でありますよう心から祈念しまして、新年の挨拶いたします。

福電会会長

戸畑共同火力(株) 常務取締役 中野 正隆



出席者(順不同)

八坂、大塚、藤崎、大平
萩尾、恒川、吉本、岡、岸川

42年卒:井上
43年卒:安倍、高木、中村、永山、和田
44年卒:小沢 45年卒:栗原、竹田

47年卒:福山
49年卒:大関、松田
59年卒:大城、萩原

平成6年卒:久米、齋藤
平成10年卒:真崎
平成10年卒:久我

福電会・関東支部 設立の報告

関東福電会会長

八坂 俊彦

幹事長

吉本 稔

近年、例年にならない異常気象が続いておりますが、皆様には、お元氣にご活躍のことと思います。

左記の手順で進行し、出席者全員一致で関東福電会が成立しました。ここに報告申し上げます。

第一部 設立会

(1) 関東福電会

会則について

まず恒川理事のご挨拶のあと、関東福電会会則の立案と審議があり、出席者全員一致で承認され、長い間懸念事項だった「関東福電会」が目出度く成立致しました。

まず恒川理事のご挨拶のあと、関東福電会会則の立案と審議があり、出席者全員一致で承認され、長い間懸念事項だった「関東福電会」が目出度く成立致しました。

昭和41年卒から平成12年卒に至るまでの27名が集まり、この記念すべき日に福電会本部(福岡大学内)から恒川理事がわざわざお出でになり、大いに盛り上がりました。

ここに皆様に感謝致します。

(2) 新役員・新幹事の

選出について

立候補者を募りましたが



「新役員及び幹事」
 (かつこ内数字は卒業年度、
 敬称略)

- ・ 会 長 八坂俊彦(41)
- ・ 副会長 井上成孝(42)
- ・ 顧問 高木稔(43)
- ・ 藤崎宣輝(41)
- ・ 松平一彦(41)
- ・ 萩尾鉄二(41)
- ・ 理事 田中稔廣(41)
- ・ 岸川宏(41)
- ・ 大塚正(41)
- ・ 中村和夫(43)
- ・ 岡卯三(43)
- ・ 会計監事 安倍齊明(43)
- ・ 吉本稔(41)
- ・ 幹事長
- ・ 年次代表幹事

(3) これからの活動方針
 ① 会員の掘り起こし

現在把握している関東周辺在住者は150人です。福電会本部の恒川理事のお話によると、関東周辺には約500人を超える卒業者が住んでいるとの見方があり、これらの人達に呼びかけ見つけ出し徐々に増やしていきたいと思っております。

それには、やはり年次代表幹事が必要であり、窓口として重要な存在を示します。

② 年次代表幹事を通しての輪の広がり

まず同期の人達の集まりが一番楽しいものです。同期の中から年次代表幹事を決めて頂き、その人が連絡の中心となつて、まず同期会を立ち上げ、そして関東福電会への参加にと発展してもらいたいと思います。

③ 共通趣味による

サークル活動
 これからの私たちは、企業戦士の時代を終えて、第3のゴールデンライフ

へと入っていく人達が増えてきています。そこで、共通趣味によるサークル活動が出来れば、生涯楽しい人生が送れると思っております。

例えば、奥様同伴によるゴルフ、ハイキング、麻雀遊びなど5人程度以上の希望者があれば、分会として設け、サークル活動として年2回程度の遊びが出来れば良いなと思っております。

これらについては、次回(来年度)の関東福電会で議題にしたいと思っております。参加者を募りたいのでよろしくお願いします。以上をもって設立会を終りました。

第一部 設立会

(1) 八坂会長のご発生で、この関東福電会の灯りが消されることなく、ずっと受け継がれていくことを祈って乾杯し、懇親会がスタートしました。
 (2) 全員が一人ずつ自己紹介し、自己PRしました。話が弾みました。

(3) 小グループで記念撮影をしました。

(4) 来年度の総会に向けて、井上副会長より、仲間を誘って楽しくやろうと力強いご挨拶がありました。

(5) 高木副会長の音頭で「博多め」による一本締めの手締めを行いました。
 (6) 福岡大学校歌と福大節を、青春時代を思い出し、また七隈校舎を思いながら全員で合唱しました。

(7) 八坂会長の音頭で「万歳三唱」を行い、この第一回の関東福電会を終えました。

(8) 福電会本部の名簿が14冊販売され、11、2000円の収益がありました。感謝申し上げます。

料理を食べ、酒を酌み交わしながらのお喋りは、話が弾みあつという間の2時間半が過ぎました。皆さん！また今年会いますよう。それまでお元気で活躍下さい。ご協力を有難うございました。

仲間にあう、その時が青春！

同窓会は元気を与え、勇気を与え、感動と感激を与えてくれます。
 頑張るぞと云う気持ちを与えてくれます。
 また今年もぜひ、お会いしましょう。それまでお元気で。

この会報をご覧になった方で連絡取りたい方は、下記の幹事長までご連絡下さい。

連絡先 : 41年卒(1期) **吉本 稔** E-mail : m-yoshimoto@jcom.home.ne.jp
 TEL : 042-754-7529



福電会・関西支部

設立に向けて

昭和50年卒

井上 秀孝

[後列]

大原 (42年卒) 古森 (43年卒) 綾部 (60年卒) 児島 (41年卒)

[前列]

野村 (47年卒) 井上 (50年卒) 島 (55年卒) 広松 (47年卒)

関西地区に在住する電気工学科卒業生約100名の名簿より、今回は卒業年度順にて41年卒(一期生)から声をかけさせて頂き、第一回目のOB会を平成16年12月9日(木)肥後橋の住友クラブにて開催いたしました。

今回は15名の方に声をかけさせて頂きましたが、12月でもあり、皆さん忙しいかなか時間が合わず少ない参加になりましたが、今後とも皆さんと連絡を取り、その他の卒業生の方々へ声をかけていきながら、関西支部を拡大していこうと思います。

本部より古森副会長と大原幹事を迎え、関西地区児島先輩を始め8名にて、大変楽しい時間を過ごしました。

今後ともよろしく!

久しぶりに博多弁を大きな声でしゃべり、七隈時代の思い出を語り、又、今のそれぞれの仕事を話し、自身のストレス解消にもなりました。皆さん本当にありがとうございました。



私と福電会

昭和42年卒

美山 泰貴

私は、初代コロナビアロ
ーズの「一杯のコーヒーか
ら」のレコードが発売され
た年の生まれで今年六十六
歳になります。

福大への入学動機は、次
のような出来事からです。

岩田屋管繕課入社二年目
のとき休日出勤作業で先輩
達のもとに交流二段人荷用
エレベーターの「制御板」
と「カゴ」の連絡制御ケー
ブル交換作業をした夜に、
宿直をさせられました。

その夜のことです。エレ
ベーターが燃えていると保
安課員に起こされました。
保安課員と共に消火作業、
課長及び担当者等に状況連
絡、翌日の開店時の商品搬
送対策に係わる羽目とな

り、駆動用電動機の焼損原
因調査もしないまま巻き替
え修理がなされたことが動
機でした。

先輩の言われるままに何
も考える事なく、毎日がただ
面白く仕事をしていました
が、エレベーター焼損を経験
して自分の力不足が原因の
ように思えてならなかった
のです。

それから、真剣に仕事と
しての電気のことを考え出し
ました。

再度学校に行こうと考え
ても戦争未亡人の母には、
高校まで出してくれた事で、
それ以上「学費と生活費を
出してくれ」とは、とても
言えませんでした。

その後、働きながらでも

行けないかと計画、転職を
決意し中牟田喜一郎社長に
断りに行くと言わなく、「頑
張りなさい。卒業したらま
たおいで」と励ましてくだ
さいました。

それから転職、仕事が終
わると予備校通いの十時半
帰宅が始まりました。

初年度は、受験に失敗。
翌年1963年(二十四歳)
に福岡大学に入学出来まし
た。

当時、電気機器工学を教
わった後藤文雄先生が、「君
たちは大変恵まれた学校に
入れたんだぞ。友達と出会
いを大事にしなさい」と言
われました。

なるほど学生時代は、ノ
ートを借りたり情報を知ら

せてくれる友達に助けられ
ました。

また、先生方には、授業時
間以外でも色々教わり、職
場では夜勤を多く組み込ん
で学校へ行ける日を多く作
ってもらいかわいがつても
らいました。

まさに、友達・人との出会
いで学校に通うことが出来
たと思います。

また、その後十一名で、
”五千円持って飲みにおいで”
の「福有会」を作りました。

ここでの友達・人との出会
いが平成三年の卒業生と母
校を密接な関係を保つ福岡
大学工学部電気工学科同窓
会「福電会」を生みました。

この歳にして、後藤文雄
先生の「友達・人との出会
いを大切に」「私立の時代
だ」「福岡大学の時代だ」
の言葉の重みを感じていま
す。

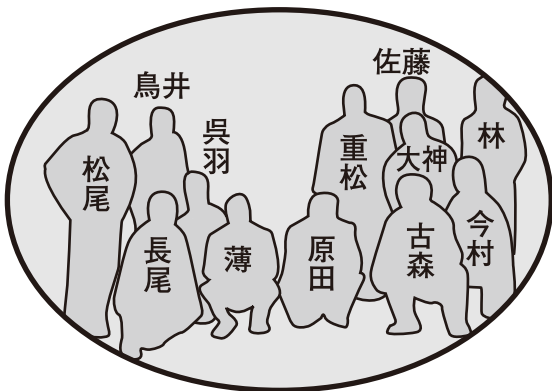
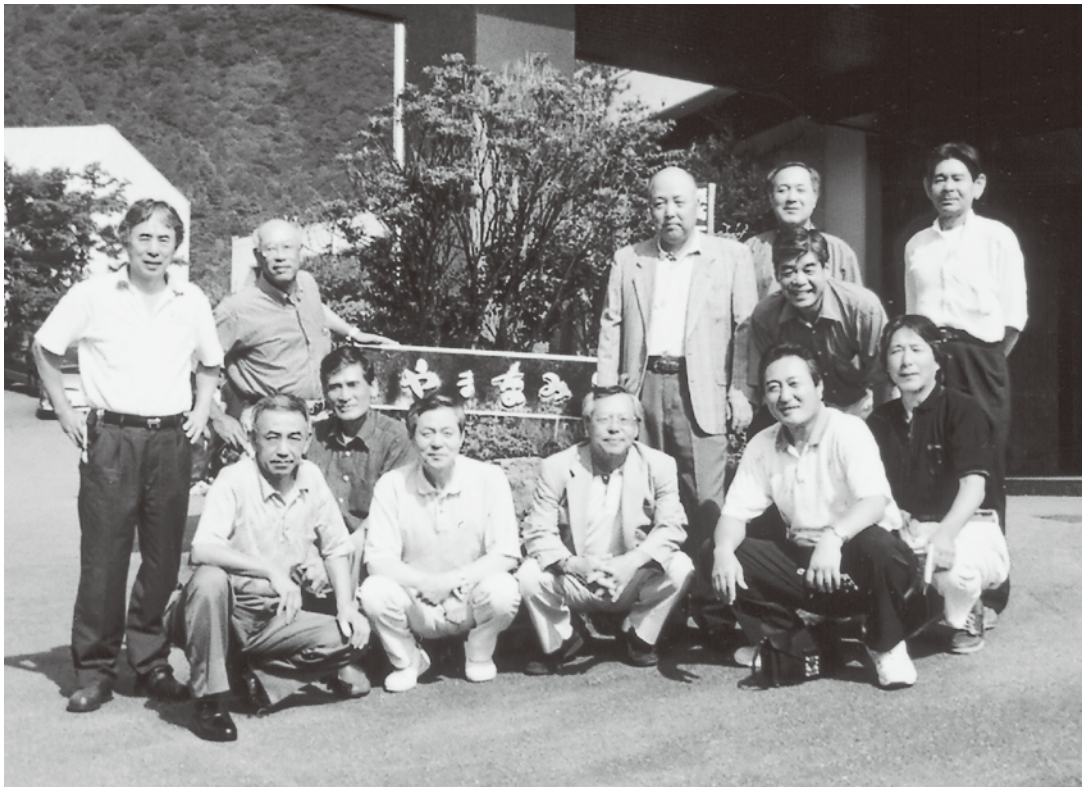


三期生・やまなみ荘にて

H16年8月21日

昭和43年卒

重松 久喜



平成17年、60歳、バンザイ！

新年を迎え我々三期生(S

43卒)も還暦の年となった。

終戦前後で家族と共に生死をさまよいながら(記憶は一切ないが)早60年である。ここ10年くらい前から仲間内で、元気なうちにゴルフや飲み会をやるうとの遣り取りであった。

今回のこの掲載の同窓会もその一環である。

やまなみ荘(本学経営)

からの優先利用要請案内があり、飲み会、泊まりは、やまなみ荘、ゴルフはその近くでコンペと異論なく即決であった。晴天にも恵まれ、ゴルフ組、飲み会にだけでも参加してくれる協力派(感謝!)、宴席を離れ部屋に持ち帰り延々とゴルフ談義、そして子供、孫の話等々昔話に旧交を温めた次第である。

翌日、朝食後解散であったが、まだまだ元気なゴルフファンが数名おり更なるラウンドで技量、腕の悪さはさておき、舌戦となる有意義な二日間であった。

既に、”還暦同窓会”の準備委員会を設け、名簿の整備そして日程、場所、実施要領等の検討に入っているが、

遠距離者も多数いるので最初で最後の出席になる人もいると思われる。地元残留組としては是非とも盛大に開催したいと考えている。

還暦同窓会・開催日

2005年

9月17日(土)

本学集合、懇親会

9月18日(日) ゴルフ

で計画中。

三期生は全員集合されたし！安くて美味しい学食を試食しよう！

そして永遠に羽ばたけ

酉年達よ！

連絡先：

古森 清明

TEL 092・712・8043

FAX 092・712・8044

携帯 090・4480・3500

卒業生からのメッセージ

私の名前の由来 — 私の“生き方”を変えた祖父の人生 —

昭和52年卒

藤井 整次

し親と子の国同士で戦争をしているわけじゃありません。私は祖父の生き様から「あきらめない」という精神力、「やり続ける」という根気、の大切さを教えてもらいました。

私は、小さい頃この「整次」という名前が嫌いでした。

長男なのに「次」という漢字が入っているから、いつも次男と思われ、「せいじ」といつても大半の人は、誠二と正治とかを連想し「整次」と書いてくれた事は一度もありませんでした。また言葉の響きも嫌いでした。

私の祖父は日本で結婚し、

父を授かりましたが、当時のアメリカの日系人が人種差別を受け土地の所有が認められないという悪法「排日土地法」に苦しんでいると聞き、

父親は「偉大だった祖父の名「整」の一字をもらったんだよ。祖父に次ぐようにと名付けた」と言っていました。やっぱり好きになれませんでした。

ところが昭和60年にNHKの大河ドラマ「二つの祖国」が放映され、同時に我が家にもテレビ局の取材が来、祖父の

本が出てそれを読んでからはこの「整次」という名前が誇らしくなり、またこの名前を付けてくれた父に感謝するようになりました。

父を授かりましたが、当時のアメリカの日系人が人種差別を受け土地の所有が認められないという悪法「排日土地法」に苦しんでいると聞き、

父を授かりましたが、当時のアメリカの日系人が人種差別を受け土地の所有が認められないという悪法「排日土地法」に苦しんでいると聞き、

父を授かりましたが、当時のアメリカの日系人が人種差別を受け土地の所有が認められないという悪法「排日土地法」に苦しんでいると聞き、

父を授かりましたが、当時のアメリカの日系人が人種差別を受け土地の所有が認められないという悪法「排日土地法」に苦しんでいると聞き、



この事実を知ってから、本当に生き方が変わりました。祖父のなかに貫かれ続けた理念「ジャスティス」「正義」という言葉が頭の中から消えないのです。

日本は今、体験した事がない不景気に見舞われています。皆様のなかにも「あきらめ」に似た気持ちもあるのではないのでしょうか。しかし、いくら不景気とは言っても戦時中の事を考えるとずっと幸せです。

福岡大学の卒業生くらいは、世の為、人の為に温かく生きようではありませんか。

殺伐とした時代のなかで、

殺伐とした時代のなかで、

(昭和52年卒業生)

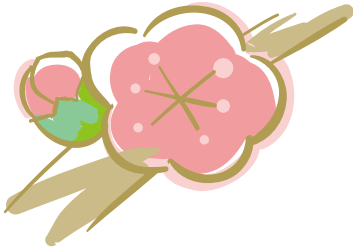
福電会ゴルフ幹事 藤井 整次

☎ (092) 501-2504

携帯 090-9566-8586

福電会第15回幹事会次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長就任
4. 平成15年度事業報告及び収支決算報告
 - (1) 第1回理事会(平成15年6月21日)
 - (2) 第14回幹事会(平成15年7月12日)
 - (3) 第2回理事会(平成15年12月6日)
 - (4) 第3回理事会(平成16年2月14日)
 - (5) 新卒業生に福電会入会の勧誘
(平成16年3月23日)
5. 平成16年度事業計画及び収支予算審議
6. その他
 - (1) 福電会関東支部(関東福電会)発足の助成、協力
平成16年7月24日
関東福電会設立発会式に恒川理事を派遣
・福第PRのパンフレットの発送及び校歌CDの提供
 - (2) 福電会だよりの内容充実
 - (3) 卒業生の入会の奨励協力
(平成17年3月22日卒業式)
7. 議長退任
8. 閉会の辞
9. 懇親会



<福電会平成15年度決算書>

(単位:円) 自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	摘要	科目	予算	決算	摘要
前年度繰越金	1,134,887	1,134,887		会議費	180,000	129,100	
会費	15,000	0		通信費	250,000	250,190	
入会金	120,000	138,000	46口	事務費	30,000	14,038	
基本財産より繰入	0	0		支部結成調査費	10,000	0	
雑収入	1,000	23,840	利息、名簿	会報発行費	220,000	280,000	
合計	1,270,887	1,296,727		雑費	10,000	31,500	花輪代
				予備費	570,887	0	
				合計	1,270,887	704,828	
				収支差引		591,899	次年度繰り越し
財産目録	郵便局普通預金 505,790			基本財産(名簿発刊予備費)			1,503,000
	郵便局定額貯金 0			合計			2,094,899
	郵便局振替口座 8,790						
	福岡銀行普通預金 77,319						
	現金 0						
計		591,899					

大学行事予定

学 部	平成16年度 行事 予定
学 部	平成16年度 行事 予定
	<前期(4月1日~9月12日)>
	4月2日(金) 入学式
	4月3日(土) 新入生オリエンテーション
	科目登録指導(ガイダンス)
	学部指導懇談会(8日まで)
	4月4日(日) 制限科目受付(1年次生)
	4月5日(月) 科目登録(1年次生)
	4月9日(金) 前期授業開始
	4月12日(月) 定期健康診断(6月18日まで)
	4月18日(日) 新入生歓迎ピクニック
	5月21日(金) 創立記念日
	7月22日(木) 前期授業終了
	7月23日(金) 前期定期試験
	8月3日(火) 前期定期試験
	8月4日(月) 夏季休業
	9月12日(日) 夏季休業
	<後期(9月13日~3月31日)>
	9月13日(月) 後期授業開始
	11月3日(水) 学園祭(休講については下記参照)
	(七隈祭・医学祭(11月7日まで) 予定)
	(雅 祭(11月6日まで) 予定)
	12月25日(土) 冬季休業
	1月5日(水) 後期授業再開
	1月6日(木) 後期授業再開
	1月13日(木) 後期授業終了
	1月17日(月) 後期定期試験
	1月27日(木) 成績発表
	2月中旬 卒業式
	3月22日(火) 成績発表(全年次)
	3月下旬

世話人

役 職	氏 名	留任
会 長	中野 正隆	昭44卒
副 会 長	古森 清明	昭43卒
	柴田 健	昭53卒
理 事	恒川 忠章	昭41卒
	泉沢 義晃	昭44卒
	飯田 和博	昭45卒
	森 茂	昭45卒
	古賀 洋光	昭47卒
	手柴 俊徳	昭47卒
	船盛 省一	昭49卒
	上田 良広	昭50卒
	行実 哲彦	昭50卒
	小野 基海	昭57卒
	前田 隆博	昭57卒
	中園 耕一	昭61卒
	西村 栄一	昭64卒
	川津 匡宏	昭7卒
会 計 幹 事	山下 興次	昭42卒
	眞鍋 吉秀	昭47卒
顧 問	築地 武彦	昭41卒
	山中 輝彦	昭41卒
	嶋崎 俊行	昭42卒
	美山 泰彦	昭42卒

事務局からお願い

今年、待望の地下鉄七隈線が2月3日に開業予定。大学周辺は利便性が良くなり、ますます発展を遂げていくことと想われます。会報「福電会」も、もっと改善を図りたいと存じます。ご意見などどうぞ、事務局へお寄せ下さい。またご住所などの変更点もございましたらお知らせ下さい。

福岡市城南区七隈0・19・1
福岡大学 工学部 電気工学科内
福電会 眞鍋 吉秀
TEL(092)871-6631
FAX(092)865-0031